

【演奏者プロフィール】



“Sarah”吉住さと子／ボーカリスト

福岡県立宗像高校卒業後、アメリカに留学、数々の声楽コンクールで入賞、声楽アンサンブルのソリスト兼ボイストレーナーとして全米ツアーに参加。帰国後合唱指導者、ボーカリストとして活動。岩崎大輔（ピアノ）、山崎箏山（尺八）、深沢功（コントラバス）各氏らをはじめ多くの演奏家と共演し、これまでにソロ CD アルバム 3 枚をリリース。Play & Pray Gospel Choir 主宰、Office P&P 代表。宗像市在住。



井上道子／ピアノ

4 歳からクラシックピアノを始める。17 歳でジャズに興味を持ち、岩崎大輔氏をはじめプロのジャズピアニストに師事。2017 年、米国ボストンのバークリー音楽大学サマープログラムで奨学金を獲得、2019 年同大学に入学。一時帰国中の現在、ジャズピアニスト、ピアノ講師として活動中。福津市在住。



内田“Mick”港／エレクトリックベース&ウッドベース

奥野かおりとの活動や、小倉・Swing21、黒崎・ストロベリーサワー、遠賀町・ドラム館など北九州のライブハウス中心に各地で演奏。ポップス、ロック、ブルース、ラテン、ジャズなど様々なリズム、グループを追求中。音響エンジニアとして（企画・演出）・舞台製作企画・など舞台芸術に対して幅広く活動。



奥野かおり／ピアノ

福岡教育大学卒業時に、ガーシュインのコンチェルトインFを演奏。同大学院音楽学修了。コロンビア大学音楽科、サマープログラム受講。1989 年「黛 俊郎氏によるお話と音楽会」に自作データによるオーケストラ演奏をバックに、ピアノ（ラプソディインブルー）で出演。様々なジャンルの音楽でライブやコンサートに出演多数。演奏活動の一方で母の遺志を継ぎ、音楽療法も行っており、浅木病院デイケア、生涯教育の中で音楽の原点を模索している。ピアノトリオやオーケストラの編曲も行う。日本音楽教育学会正会員。朝日カルチャーセンター講師。



【The Footprints】

藤嶋 茂／ギター

1957 年 8 月 1 日、若松に生まれる。中学 3 年生よりギターを始め、20 歳より JAZZ に目覚める。現在、ギター・ウクレレ講師と BAND 活動を精力的に行っている。



梶原暁子／ピアノ

五歳からピアノを始め、大分県立芸術短大ピアノ科卒業後 独学でジャズを勉強。歌手の伴奏等で演奏活動し現在は地元でライブ活動中。



大場哲郎／ベース

10 代の頃からロックバンドを結成しボーカルとベースを務める。近年はウッドベースの音色に惹かれ北九州のジャズのライブハウスを中心に活動している。躍動感溢れるリズムと繊細な表現力の両面を併せ持った今最も注目度の高いベーシスト。



福田晋一／ドラム

高校時代から打楽器を始め、大学、一般吹奏楽を続ける。Redcoats に参加すると同時に、飯塚、田川で Jazz session に参加している。

Sunday Afternoon Jazz & Pops

《日曜午後の Jazz & Pops 新シリーズのご紹介》

スタンダードジャズとアメリカンポップスの名曲を中心とした心躍る懐かしい曲の数々をプロの演奏で、お子様から大人まで、お楽しみいただけます。

★感染症対策のため、宮司コミュニティーセンターが閉館となった場合、コンサートは延期、または中止になる場合があります。また入場者数が制限される場合もあります。ご了承ください。

毎月 第 2 日曜日はジャズ & ポップスの日!!